

Ⅱ 一般会計、特別会計

1 概要

(1) 一般会計、特別会計の決算状況

会計 区分	予算現額	歳入決算額	収入歩合	歳出決算額	執行率	歳入歳出差引額
	A	B	B/A	C	C/A	B-C
平成27年度	百万円	百万円	%	百万円	%	百万円
一般会計	3,241,246	3,195,479	98.59	3,183,097	98.21	12,381
特別会計	1,509,002	1,499,193	99.35	1,486,146	98.49	13,047
合計 a	4,750,248	4,694,672	98.83	4,669,244	98.29	25,428
平成26年度合計額 b	4,424,733	4,369,646	98.76	4,345,226	98.20	24,419
対前年度増減額 a-b	325,514	325,026		324,017		1,009
対前年度比 a/b	% 107.36	% 107.44		% 107.46		

一般会計、特別会計の予算現額4兆7,502億4,800万円に対し、歳入決算額は4兆6,946億7,200万円で収入歩合は98.83%となっている。

また、歳出決算額は4兆6,692億4,400万円でその執行率は98.29%となっている。当年度の決算額を前年度と比較すると、歳入決算額で3,250億2,600万円、率にして7.44%、歳出決算額で3,240億1,800万円、率にして7.46%の増加となっている。

(2) 一般会計、特別会計の純計

会計 区分	歳 入			歳 出		
	決 算 額	重 複 額	純 計 額	決 算 額	重 複 額	純 計 額
	A	B	C=A-B	D	E	F=D-E
平成27年度	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
一 般 会 計	3,195,479	10,408	3,185,071	3,183,097	335,246	2,847,851
特 別 会 計	1,499,193	458,281	1,040,912	1,486,146	133,443	1,352,704
合 計 a	4,694,672	468,689	4,225,983	4,669,244	468,689	4,200,555
平成26年度合計額 b	4,369,646	434,646	3,935,000	4,345,226	434,646	3,910,580
対前年度増減額 a-b	325,026	34,043	290,983	324,017	34,043	289,975
対前年度比 a/b	% 107.44	/	% 107.39	% 107.46	/	% 107.42

一般会計と特別会計、特別会計相互の間に繰入れ、繰出しがあるので、その重複部分を差し引いた歳入純計額は4兆2,259億8,300万円で、前年度と比較して2,909億8,300万円、7.39%の増加となっており、歳出純計額は4兆2,005億5,500万円で、前年度と比較して2,899億7,500万円、7.42%の増加となっている。

(3) 一般会計、特別会計の実質収支

区 分	一 般 会 計				特 別 会 計				
	平成27年度	平成26年度	対前年度 増減額	対前年度比	平成27年度	平成26年度	対前年度 増減額	対前年度比	
	A	B	A-B	A/B	C	D	C-D	C/D	
歳入総額 a	百万円 3,195,479	百万円 2,981,522	百万円 213,956	% 107.18	百万円 1,499,193	百万円 1,388,124	百万円 111,070	% 108.00	
歳出総額 b	3,183,097	2,968,396	214,701	107.23	1,486,146	1,376,830	109,316	107.94	
歳入歳出差引額 (形式収支) c=a-b	12,381	13,126	△ 745		13,047	11,293	1,753		
翌年へ繰り越す 度き へ財 源 繰り 越	継続費								
	繰越明許費	-	-	-	-	-	-	-	
	繰越額	6,910	9,244	△ 2,334	74.75	3,428	3,229	199	106.18
	事故繰越し 繰越額	46	-	46	-	-	32	△ 32	-
	合計 d	6,956	9,244	△ 2,288	75.25	3,428	3,260	168	105.15
実質収支額 c-d	5,426	3,882	1,543		9,618	8,033	1,586		

区 分	一 般 ・ 特 別 会 計 合 計		
	平成27年度	平成26年度	対前年度比
	E	F	E/F
歳入総額 a	百万円 4,694,672	百万円 4,369,646	% 107.44
歳出総額 b	4,669,244	4,345,226	107.46
歳入歳出差引額 (形式収支) c=a-b	25,428	24,419	
翌年度に繰り越すべき財源 d	10,384	12,504	83.04
実質収支額 c-d	15,044	11,915	

注：箕面北部丘陵整備事業特別会計に係る平成28年度へ繰り越すべき財源4百万円については、事務手続きの錯誤のため、平成28年度一般会計繰入金により措置している。従って、上記2表中に当該金額は含まれていない。

一般会計における歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は、123億8,100万円の黒字で、10年連続の黒字となった。

歳入総額の中には翌年度へ繰り越すべき財源69億5,600万円が含まれており、形式収支からこれを差し引いた実質収支は54億2,600万円の黒字となっている。実質収支は前年度に比べ、15億4,300万円好転している。

一方、特別会計における実質収支は96億1,800万円の黒字となっている。